



関西大学臨床心理専門職大学院 村山正治先生講演会のお知らせ

講師 村山 正治 先生

(関西大学臨床心理専門職大学院 客員教授)

演題

21世紀の心理療法の方向を探る

-最近の研究結果を読んで見えてくること-

「21世紀の心理療法はこれからどんな方向に発展するのだろうか」という問いは、私だけでなく、みなさんの共通の問いではないかとも思う。以下の4点に絞って探索してみたい。

- ①流派を超えた心理療法の共通の効果要因はあるのだろうか。
- ②心理療法の統合的アプローチはありうるのか。
- ③認知行動療法が目覚ましい発展を遂げているが、その核となる「エビデンス」とは何か、なぜ大事か、またセラピストとの関係は必要ないのか。
- ④心理療法家になるためにどんな訓練法が有効か、示唆はあるか。

欧米で話題の英国のミック・クーパー、米国のジョン・ノクロス、日本では村瀬嘉代子らの著書や研究を手がかりに、私の問いを探ってみたい。

日時 2010年7月10日(土) 14:40~16:00

会場 関西大学 第1学舎 A502教室

参加費 無料

主催 関西大学臨床心理専門職大学院